

★★★会長の時間

粕谷康彦会長

先週の17日のクリスマス家族例会は、プリーズ・ドットアイで行われました。お陰様で盛大に行われ、これも会員、家族の皆様のご協力によるものと厚く御礼申し上げます。



ご来賓に田中入間市長さん、米山奨学生チャンさん、会員家族総数82名の出席を頂きました。親睦活動委員長、親睦活動委員のおもてなしで大変盛り上がり、特にお子さんやお孫さんの参加が多かったことに感謝申し上げます。

12月18日(金)東町中学校地域交流研修会がありました。6校時に授業参観を視察し、東町中学校、東町小学校の小中一貫教育活動をみて参りました。英語、理科、社会、道徳、柔道、等グループごとの授業をしていました。生徒数も少なくなり3年生が3組、1、2年生が2組ずつでした。先生と生徒のコミュニケーションがよくとれていたと思いました。

今年も残り少なくなり、本年度の日本10大ニュースが新聞各社から発表されました。読売新聞では1位に「大村さん、梶田さんがノーベル賞受賞」2位は「ワールドカップイングランド大会」で、日本は歴史的な3勝を挙げ、グループリーグ初戦では、過去優勝2回の強豪南アフリカと対戦し、逆転勝ちし、今大会の活躍が光った。大会58得点を挙げた五郎丸選手が、キック時に行う、拝むようなポーズでも話題をさらいました。3位は「イスラム国、日本人殺害」安倍首相は非道で卑

劣極まりないテロ行為とっていました。4位「マイナンバー始まる」5位「関東東北豪雨8人死亡」の被害も思い出されます。新しくくる年が、平和で安全な年でありますように願っています。皆様どうぞよいお年をお迎え下さい。



今日は最終例会、蕎麦例会です。そばをたべて今年を締めくくって頂きたいと思います。

★幹事報告

忽滑谷明幹事

1. 来年1月7日の例会内容の変更が臨時理事会にて承認されました。第4回クラブ協議会から会員卓話に変更となります。



〈お願い事項〉

- ① 地区より3月26日、27日の地区大会参加登録申込の書類が届いていますので会長、幹事他地区役員の方々の出欠席を事務局までご報告をお願いいたします。
- ② 2月27日の第3グループIMの開催プログラム(案)を回覧しておりますので、ご覧下さい。

■ ■ ■ 会員卓話「我等の生業」 ■ ■ ■
豊田義継会員



生業とは、時代により変化していくものと考えています。生業とは家業を指すと考えますので、私の生業は鉱山業です。この仕事を始めて114年が経過し、私で3代目です。4代前の義武は、江戸時代で徳川方、松平家の家臣として愛媛県の松山藩に仕える武士でした。明治維新になり、3代前、義明が明治36年に起業し、北海道で複数の石炭鉱山と金鉱

山の経営をしておりました。今、NHKの朝ドラマ「朝が来た」でやっている石炭経営の時代の頃です。

飯能の鉱山は、昭和17年に豊田家が出資をしていた亜炭鉱山で、当時は太平洋戦争中でありましたので、軍需物資として、採掘したものは軍に燃料として納めておりました。多くの地元の人達が勤労奉仕で動員されていたと聞いております。日本の石炭鉱山、亜炭鉱山は、明治以降、日本の基幹産業として栄えた時代を含め、数多くありましたが、現在残っているのは2社のみです。

1つは国と釧路市、三井鉱山系の太平洋興発（旧太平洋炭鉱）が出資して第三セクター方式で行っている、日本の優秀な炭鉱技術を世界に普及させる為に残している炭鉱です。もう一つは弊社です。多くの鉱山が閉鎖されていく中で、何故生き残ることが出来たのかを話します。

現在私が経営しているのは、亜炭鉱山です。よく石炭と亜炭の違いは何ですか、と尋ねられます。



豊田炭鉱仮事務所前（大正6年頃）

祖父の豊田義明です。

石炭は、今から 3000 万年位前の樹木の堆積に



より形成されたものであり、亜炭は今から 100 万年位前の樹木が、地熱地圧、微生物の働きにより

徐々に炭化されたものであります。全く組成が違うものです。

生き残った理由は、時代により、採掘鉱物、使用目的を大きく変化させて来たことだと思っています。初代、義明の時代は、固体燃料としての石炭全盛期であり、採掘していたものを販売しておりました。2代目、義昌（私の父）の時代は、石炭から亜炭に切り替えた時代でした。太平洋戦争が終わり、石炭・亜炭が全盛期の時代に亜炭鉱物に多く含まれる（また亜炭鉱物にしか含まれない）物理、化学的な組成を活用した有機肥料事業に昭和 23 年に転換したこと、これがポイントだったと考えています。

亜炭鉱物には、フミン酸という腐植質が多く含まれています。日本に有機肥料ということが全く認知されていなかった時代に、天然腐植酸(亜炭)入りの有機肥料を肥料会社とタイアップして販売をしています。この有機肥料は、今日まで弊社の大黒柱の一つとして続いています。

3代目は私、義継となりますが、肥料だけでなく、亜炭鉱物とその地層の上下に賦存する炭質頁岩に多く含まれるミネラル分を活用した畜産用飼料分野に進出しております。また、亜炭鉱物は電子顕微鏡で見ると多孔質であり、活性炭に似た吸着力があります。特に、弊社の亜炭は、水の浄化や重金属の吸着に向いておりますので、工場の排水処理剤として利用しています。これは、弊社の宮城県の金成鉱山で採掘したものを使用しています。

そして、結びに、よく考えてみると、人生は“人の助けと時の運”だどつくづく思います。このことが、今日まで継続出来たことだと思っています。ご清聴有難うございました。

★委員長報告

ロータリー情報委員会 吉永章子委員長

後期の勉強会を 2/16(火)、3/15(火)の二日間中央公民館にて 3 階の 8 号室にて 6:30 より行います。前期で基礎が終わりました。後半は内容を濃くしていきたいと思えます。詳細はおっでご連絡いたします。

親睦活動委員会

細淵克則委員長

先週のクリスマス家族例会はお陰様で 82 名の参加を頂きました。皆様方にはご家族にお声を掛けて頂き、心より感謝申し上げます。

プログラム委員会

木下登委員長

1 月の第 1 例会は第 4 回クラブ協議会から齋藤金作会員の卓話に変更となります。今ロードショーされて話題になっています「海難 1890」に関係した日本とトルコのお話をして頂く事になりました。又、1/14 の例会ではロータリー美術館を開催いたしますので、多くの方の展示を宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会

滝沢文夫委員長

地区の社会奉仕活動として、地区では地区内の各警察署に対して交通安全に役立てばと考えて、交通安全の標語のノボリ旗を贈ることとなりました。当地区(狭山警察署管内)では入間、入間南、新狭山、狭山中央の 4 クラブで 20 本のノボリ旗を贈りますが、クラブ内の皆様の各事業所でも少なくとも 1 本(単価は 1300 円程です)以上をお願い致します。使用される時期は来春 4 月の春の交通安全運動期間になると思われれます。皆様よろしくお願い致します。



<出席報告> 馬路宏樹委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
42名	29名	74.4%	74.4%

事前欠席連絡 2名

<ニコニコBOX> 晝間和弘 SAA

粕谷康彦君～先週はクリスマス家族会が多勢の会員及びご家族の出席で大変盛り上がり、ありがとうございました。本日は豊田職業奉仕委員長の卓話宜しくお願い致します。

忽滑谷明君～半年間お世話になりありがとうございます。来年も宜しくお祈りします。

岩崎茂君～クリスマス家族例会に出張の為、欠席し申し訳ございません。

細淵克則君～クリスマス例会には親睦委員会のご協力ありがとうございました。

石川嘉彦君～クリスマス家族例会、孫多勢で参加して楽しかったです。

山岸義弘君～クリスマス例会にて妻が一等賞頂きました。

吉永章子君～クリスマス例会では親睦の皆様方ご苦労様でした。一等賞が当たりありがとうございます。

後藤健君～写真ありがとうございます。

晝間和弘君～クリスマス例会で唄って頂いた会員の皆様ご協力ありがとうございました。7月よりSAAとして至らぬ点多々ありましたが、会長、幹事、会員の皆様のご協力で例会を進めることが出来ました。来年も宜しくお祈りします

友野政彦君～早退いたします。

本日¥11,000 累計¥461,000

大塚拓会員

私の祖父も炭鉱を掘っておりましたので、今日の豊田さんのお話を興味深く聞かせて頂きました。中々出席できずしておりますが、久しぶりに出席しますとロータリーは良いものだ・・・極力また出て参りますので宜しくお祈り致します。



■回覧、配布物

- ① 入間市ゴルフ協会第14回親睦ゴルフコンペご案内
- ② RI2570 地区ロータリー財団奨学生募集ポスター掲示のお願い
- ③ 社協だよりNo. 171
- ④ RII2570 地区第3グループIMプログラム
- ⑤ 比国育英会バギオ基金2014年度事業報告書
- ⑥ ハイライトよねやま189
- ⑦ ロータリーコーディネーターニュース1月号
- ⑧ 2017-18年度ガバナー推薦の指名委員会の委員について
- ⑨ 社会福祉事業寄付金の御礼について
- ⑩ 法人団体会員加入について(御礼)
- ⑪ RI日本事務局財団室NEWS12月号
- ⑫ 1/28新年会出欠表
- ⑬ 本日の卓話資料
- ⑭ 他クラブ週報&例会変更のお知らせ
- ⑮ 入間RC週報22, 23, 24号

RI2570 地区 12・1月の粕谷会長スケジュール 2015～2016年度

2015年12月			2016年1月		
日	曜	事業などの内容	日	曜	事業などの内容
11	金	豊岡中学校区地域交流会	7	木	入間基地新年賀詞交歓会
18	金	東町中学校区地域交流会	19	火	入間青年会議所賀詞交歓会

発行 入間ロータリークラブ

■事務所 〒358-0023 入間市扇台3-3-7 ハイソライ竹101号 TEL 04-2964-1700 FAX 04-2965-5788 Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
 ■例会場 丸広百貨店入間店6Fバンケットホール TEL 04-2963-1111 ■例会日 木曜日12:30～13:30
 ■編集委員：岩崎茂 山岸義弘 吉永章子 豊田義継

